



あくていぶ21 矢野 仁志 議員

- 1 国旗、国歌について
- 2 放射線教育について
- 3 学校の安全について
- 4 生活保護の状況について

質問1 日の丸、君が代の歴史的経緯等について教えることは、教育基本法の目的に沿ったものである。本市における国旗、国歌への取組はどうなっているか。

答弁1 市内全ての小中学校で卒業式及び入学式に、国旗掲揚及び国家斉唱を行っている。また、成人式でも国旗掲揚や歌手による国歌独唱を行っている。

質問2 原発やエネルギーなどの放射線教育について、どのような教育を行っているか。

答弁2 現行の理科の中学校学習指導要領において

原子力発電を取り上げており、来年度から実施される新学習指導要領で放射線を学ぶことになる。今後も学習指導要領に従い適切に指導したい。

質問3 各学校の海拔表示は行っているのか。避難所に指定されている公共施設は津波を考慮しているのか。学校における危機管理マニュアルの整備は。

答弁3 市のホームページで標高マップを公表しており、看板も設置予定。避難所は津波を考慮して指定。危機管理マニュアルは各学校で作成している。

質問4 生活保護不正受給の有無や、生活保護費受給における外国人の割合は。

答弁4 実態調査により資産隠匿が発覚した場合は、場合によっては保護停止や廃止を行っている。外国人の割合は保護受給世帯中のうち約8%である。



あくていぶ21 森 喜代造 議員

- 1 防災について
 - (1) 津波対策について
 - (2) 汚染されたがれきの受け入れは
- 2 児童虐待防止について
 - (1) 本市の現状と取り組みについて
- 3 節電対策について
 - (1) 本市の取り組みについて

質問1(1) 避難所における協定書の進捗状況と学校校舎の屋上フェンスの設置について。

答弁1(1) 津波浸水予測エリア内の一時避難施設として民間ホテル2棟と協定書を締結している。フェンスは、現在の予測では、校舎の3階で安全確保できるが、新たな浸水予測が出た場合に再度検討する。

質問1(2) 本市は「がれき」の受け入れが可能というが、現状と今後の対策はどう考えているのか。

答弁1(2) 市に「がれき」処理を依頼する具体的な要請があった時点で議会に相談し、市民の安全安心を考えた中で対応したい。

質問2(1) 相談件数と取り組みについて。

答弁2(1) 昨年度は293件で本年度も増加傾向である。また虐待の通報を受けた後、48時間以内に家庭訪問を行い、虐待の状況やケガの確認を行う。

質問3(1) 公共施設の対策と自然エネルギー活用は。

答弁3(1) 独自の環境マネジメントシステムによりエコオフィス活動を推進し、今年度は電力使用量を3%削減したい。また、公共施設の新築、改築、改修の機会等で新エネルギー設備の導入を検討したい。



あくていぶ21 伊藤 健司 議員

- 1 鈴鹿市の入札方式について
 - (1) 事前公表、最低制限価格の引き上げ、総合評価落札方式について
- 2 税外収入金について
 - (1) 公金徴収一元化について

質問1(1) 国から要請のあった事前公表時期の考え方及び最低制限価格の現場管理費を80%に上げることはできないのか。また総合評価落札方式の改善は。

答弁1(1) 事後公表への切り替えも含め現状改善を検討する。最低制限価格の見直しは新モデル式を参考に急ぎたい。総合評価落札方式は一定の成果が認められ、当面は試行を継続していくが、検討が必要な評価項目等は検討し改善していく。

質問2(1) 税外収入金の未収金が多くあるが、税以外の部署は未収金徴収に関する知識や法的手続き、ノウハウ等をもっていないことが多いので各部署で累積した滞納案件の縮減と合わせ、高額滞納案件や徴収困難案件等に対する未収金対策として、税の徴収部署が中心となり専門的に債権回収を行う部署を立ちあげる、あるいは新たなグループを設置して徴収業務の一元化をしてはいかかがか。

答弁2(1) 公金の収納部門の一元化については、公債権、私債権の事務手続きの整理、制度の熟知、組織内容の検討が必要であり、公金未納者に係る担当部署相互でできる情報の共有を検討する。それでも困難な場合は、例えば、税の管理回収機構のような仕組みの検討を考えていく。